

# しおかぜ追跡ハイキング

## 期待される効果

思考力	判断力	表現力	創造力	コミュニケーション能力	体力	生命尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	課題発見	課題解決能力	自然への気づき	自然愛護
○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

活動場所	松林	対象	小学4年生～一般
班の人数	10人～12人	所要時間	2時間半～3時間半
団体側の準備物	帽子・水筒・タオル		
施設側の準備物	ゼッケン・マップ・アタックカード・バインダー・鉛筆・無線 ポイズンリムーバー・活動道具		

## 活動の内容

- 松林内に常設されているクロスカントリーコースを生かし、コース内に設置された数種類の矢印サインを追跡する。また、その途中では活動ポイントが設けられており、様々な課題にグループで挑戦をする。
- 松林内は、留鳥や渡鳥といった野鳥や青年松といった植生を観察することができ、また、木崎浜に出ると、広大な海と青島など自然の景色を五感で感じることができる。



## 活動の流れ

- ① 活動についての説明  
《ルール》
  - ・赤と青の矢印サインを追う。(ルート順に回る)
  - ・チェックポイントでは、活動やクイズに挑戦し、アタックカードに答えを記入する。
- ② 活動開始(各班のスタートに時差を設ける)
- ③ 答え合わせ
- ④ ふりかえり

## 留意点

- 津波警報発令時は、**自然の家・陸上競技場**へ避難する。
- 班で行動し、適度に休息・水分補給を入れる。
- 海岸へ出る際は、車の通行に注意する。
- 蛇や蜂等に注意する。

## 引率者の動き

### (事前)

- 1班10～12人の班の編成を行い、班長を決めておく。
- チェックポイントの活動支援や巡回指導の担当を引率者間で決めておく。

### (当日)

- 津波警報発令時は、**自然の家・陸上競技場**へ避難誘導をする。
- チェックポイントの活動支援、活動エリアの巡回指導(体調・安全管理)をする。